

# 第11回 日光オリーブの里アシュラム ご案内



**主題聖句** イエスは言われた。「それでは、あなたがたは私を何者だというのか」 マタイ 16:15

イエスは主なり。

第11回日光オリーブの里アシュラムをご案内いたします。

2013年、関東地区で初めて開催されたセンター主催のアシュラムも、今年で10年となりました。イエスが、弟子たちに「人々は人の子のことを何者だと言っているか」と質問した時、彼らは口々に「洗礼者ヨハネだ」、「エリヤだ」、「エレミヤだ」、そして「他の預言者の一人だ」と答えます。ところが、その答えに対し、イエスは、「あなたがたはわたしを何者だというのか」(マタイ 16:15)と問いかけるのです。これこそが主の問いかけなのです。今回の「日光オリーブの里アシュラム」で、その主の問いかけに答えてまいりましょう。皆様のご参加をお待ちしております。

アシュラムセンター主幹牧師 榎本恵

期 間 2023年9月28日(木)~29日(金)

会 費 9,000円(1泊2日 夕、朝食、資料代含む)

会 場 日光オリーブの里  
〒321-2427 栃木県日光市佐下部368  
Tel. 0288-21-7693 / Fax. 0288-21-7699

申込方法 9月19日(火)までに、郵便振替にて、参加申し込みを記入の上、参加費をお納めください。当日でも、キャンセルは大丈夫です。返金もいたします。

交 通 東武鉄道鬼怒川線「新高徳駅」下車  
電車で来られる方は、送迎いたします。  
(日光オリーブの里にご連絡下さい。)

申 込 先 523-0894 滋賀県近江八幡市中村町567-2  
Fax. 0748-33-8856 (注意ファックス番号です)

※今回のアシュラムの交通費を、お一人上限一万円まで補助させていただきます。交通費領収証をお持ち下さい。

奉 仕 者 榎本恵牧師  
(アシュラムセンター・日本基督教団教師)

定 員 40名

資 格 どなたでも参加できます。



もうすぐ早天祈祷会。

## 払 込 取 扱 票

00	口 座 記 号 番 号										金 額	千	百	十	万	千	百	十	円
0	1	0	5	0	5	2	3	2	6	6	※								
加入者名	アシュラムセンター										料 金								
ご依頼人・通信欄	第11回 日光オリーブの里アシュラム参加申込書										備 考								
氏 名											男・女	歳	教職・信徒・求道者						
住 所	〒																		
電 話	電話( ) -										アシュラム参加経験								
F A X	FAX( ) -										有 ・ 無								
所 属	教 団										教 会								
送金方法	1 現金 2 郵便振替 3 その他( )										日								
通信欄											附								
											印								

各票の印欄はご依頼人において記載してください。

裏面の注意事項をお読みください。

これより下部には何も記入しないでください。

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押ししてください。

## 振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	0	1	0	5	0	5				
加入者名	アシュラムセンター									
金 額	千	百	十	万	千	百	十	円	※	
おなまえ										
ご依頼人										
料 金										
備 考										

この受領証は、大切に保管してください。

The image displays a technical drawing of a rectangular component. The component is defined by a solid black border. On the right side, a vertical grid is visible, consisting of 12 columns. The component is divided into two main horizontal sections. The upper section is filled with a light gray color and contains a 3x3 grid of smaller squares. The lower section is also filled with light gray and contains a 3x3 grid of smaller squares. The bottom-right corner of the component is cut off, revealing a white interior. The drawing is set against a white background with a light blue dashed line forming a rectangular frame around the component. Four crosshair symbols are positioned at the corners of the page.